

2013(H. 25). 3. 26 (火) / NO. 1

「竹島問題」を取り上げた活動の拡がりと
高校日本史における「竹島問題」の取り扱いについて

委員 佐々木 茂

1. 「竹島問題」を取り上げた会合等の状況
 - ①中央大学社会科学研究所の“竹島問題を扱う研究会”（2012年12月7日）
 - ・玄 大松（韓国国民大学）：「独島・竹島問題」の起源と争点
 - ②松江しんじ湖ロータリークラブ例会（2013年3月12日）
 - ・佐々木 茂：「竹島問題」から学ぶこと
 - ③全国マツダ会 中四国支部会（2013年10月15日(火)予定）
 - ・佐々木 茂：「竹島問題」／「隠岐の歴史」（予定）
2. 「竹島問題」等を取り上げた教科教育系雑誌の状況
 - ①『教育科学 社会科教育』（明治図書）
 - ・2013年1月号(No. 645)：“日本の争点”白熱授業のディベート教材 52
領土の問題をどう取り上げるか／竹島の問題をどう採り上げるか／
尖閣の問題をどう採り上げるか／北方領土の問題をどう取り上げるか
※竹島の争点—授業化（小学校 伊藤博敏）
 - ・2013年2月号(No. 646)：戦後史で考える授業 ー共感よぶ教材 48 選
日本とかかわりが深い国の戦後史—山あり谷ありドラマの教材化
※日本と韓国—かかわり戦後史のドラマ（藤井賢二）
 - ・2013年3月号(No. 647)：〈知識と理解〉が直結！ 新テスト問題 100 選
日本列島の基礎基本 日本の可能性と社会科の力
 - ・2013年4月号(No. 648)：授業開き＝社会科好きにする特選ネタ
“国境・領土”にかかわる追究ネタ
 - ②『歴史地理教育』（歴史教育者協議会）
 - ・2013年1月号(No. 799)：歴史教育の未来
東アジアから歴史に向き合う／日本の高校生に「東アジア史」の授業
をして
 - ・2013年2月号(No. 800)：領土問題と社会科の授業
歴史的事実をふまえて、尖閣諸島問題を捉える／竹島・千島を通して
領土問題を考える／討論で迫る！「北方領土」問題の授業／尖閣諸島問
題を多角的に捉える／領土問題から東アジア共同体の可能性を探る

3. 高校日本史における「竹島問題」の取り扱いについて

①高等学校・特別支援学校の地理歴史科・公民科での「竹島問題」の取り扱い

- ・「在り方検討会」（第2期竹島問題研究会プロジェクトチーム）
- ・ホームルーム活動、地理科目、世界史科目、公民科(現代社会、政治経済)の学習指導案を作成
- ・日本史科目の学習指導案の未作成

②「竹島問題」をめぐるの三つの論点

- ・竹島を誰が発見し、実効支配したか
- ・1905年の日本の竹島編入の有効性
- ・戦後のGHQの竹島処分

③まず、「1905年の竹島編入」を取り上げ、学習指導案等を作成する

◎「歴史的事実にも照らしても、国際法上も……」日本の領土である（外務省HP「竹島問題」より）

- ・「竹島の命名と島根県隠岐島司の所管」決定への経緯について
「大韓帝国勅令41号」（1900(M.33)年10月25日）

・

政府の閣議決定、「内務大臣訓令 訓第八十七号」（1905年1月28日）
「島根県告示第四十号」「島根県 庶第十一号」（1905年2月22日）

4. 韓国の「独島(竹島)教育」の現状

① 韓国の教育事情と教科書研究